



2023~2024年度
国際ロータリーテーマ



UEDA EAST

上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

世界に希望を生み出そう

WEEKLY REPORT

JANUARY.10.2024 第2089回

会長/上原 達 幹事/松山賢太郎 会報委員長/玉井権太郎

例会: 毎週水曜日 午後12:30 ~ 1:30

会場: 上田東急REIホテル

事務局: 上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501

URL: <http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast-rc/>
E-mail: uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp

年男で思うこと



後藤 正直君

今年7月で72歳になります。

毎年元日に先ず行うことは、太郎山に登り、初日の出を拝むことです。今年は前日の雨で登山道が凍っているか、初日の出は見られるか心配しましたが、頂上付近だけ凍っていて割と楽に登ることができ、7時5分には雲の上から初日の出が見られました。雲が無ければ例年6時58分頃見られます。元日に初日の出を拝む習慣は、かれこれ35年になります。最初は同業者仲間と4人ほどで登っていましたが、次に息子の輝明と一緒に、次いで娘の聡美と亭主が、そして今年は孫3人の合計7人で登りました。約1時間50分程度で登れますが、年のせいか息切れするようになり、来年はぼつぼつやめようかなと思っています。

次に健康面ですが、毎日20分ほど朝晩、犬の散歩をしています。犬の散歩は運動には入らないとよく言われますが、我が家の3歳の柴犬は我が儘で、自分の行きたい所へ私をグングン引っ張っていくので、小走りしなければならず、いい運動になっています。

仕事では、造園組合の全国組織の長野県支部長をしており、県内130社の取り纏めをしなければならぬので、大変な役目を背負っています。何処でも同じように後継者不足、入会者がいない、退会者が出るといった課題が山積みなので、何とか打開策を講じようと思っています。

会社では、現場はなるべく出ないようにしようと思っていますが、「後藤さんに来てもらわなければ困る。」と言ってくださるお客様もあるので、暫くは出ようと思っています。特に会員の飯島洋一さんのお母様には気に入られているので、1日でも多く顔を出そうと思っています。

ロータリーでは、新入会員ともしっかり話をしようと思います。と言いますのは、昨年暮れのクリスマス例会の時、隣の席に座った森林組合の石井さんから、「正月三が日は何をして過ごしますか?」と聞かれたので、「私の母校、東京農業大学が10年ぶりに箱根駅伝に出るので、それを見ていると思います。」と答えたら、「私も農大ですよ。学科は違うけれど後藤さんは私の先輩です。」

ということで、石井さんは風貌は私より上に見えますが、私の後輩でした。又、丸山自動車の丸山さんとも、飲み会の席で乗用車の話をしていて、こんなのが欲しいんだけど、と話したら早速手配をしてくれました。

そんなことがありまして、毎週顔を合わせているけれど会話をすることによって、いろいろな情報が交換できるので、新入会員ともしっかり話をしていきたいと思っています。

年男、抱負を語る



母袋 卓郎君

明けましておめでとうございます。

元旦から能登半島地震、凄いいことが起きてしまいました。子供が小さい頃、毎年、海水浴で能登へ行きキャンプや民宿で過ごしたので大変思い出深い所です。昨年も珠洲市ヘツーリングに出かけました。

亡くなられた方々へお悔やみと被災されたみなさまにお見舞い申し上げます。準備が整ったら復興への義援金で応援するしかないと思っています。正月早々今年の干支の龍が暴れてしまったか!?

今年はいよいよ還暦を迎えます。50代後半から自分の老いに対して、今のうちに出来ることを60歳までの間にやっておこうと思い、大型自動二輪の免許を取得してツーリングに行ったり、陸上特殊無線2級やアマチュア無線3級を取得したりと充実した老後への準備を進めてきました。おかげで日本ロータリーハムクラブに入会する事になってしまいました。

実際に還暦を迎えた実感は何もありません。次は緑寿・古希へ向けてドローンなど新しい資格取得に挑戦し、まっすぐ前を見て腰が曲がらないようにしたいと思います。仕事では、近い将来必ずやってくる少子高齢化に備えて、社内に「イノベーション」を提唱してきました。

発想の飛躍/楽観と遊び心/無駄と失敗の連続

この3つがイノベーションを起こすキーワードです。引き続き、「日々是新」に、5年後10年後を見据えた仕事ができればと思います。

今年1年のみなさまのご多幸とご健勝をお祈りいたしまして今年の抱負とさせていただきます。

令和6年 年頭あいさつ



2023-24年度

玉井 権太郎君

みなさん、新年あけましておめでとうございます。令和6年、2024年の年頭にあたりまして、年男ということで新年のご挨拶と抱負を申し上げます。なにぶん若輩者でありますのでお聴きぐるしい点多々ありかと存じますが、年初のおめでたい席でもありますので多少のことはご容赦願いますことを、重ねてお願い申し上げます。

まず、元日に発生しました能登半島地震により亡くなられた方々に、謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。

さて、今年の干支である辰年はどんな年だと言われているか、みなさんご存知でしょうか。「辰」の文字の由来は「震」。まさに地震の震であります。これは生き物がダイナミックに成長して変貌を遂げる様を、天を駆ける辰（龍）になぞらえたと言われています。全くの迷信ではあると思いますが、日本列島をぐるりと取り囲む大きな龍がそのまま地中に潜って大鯰となって暴れまわって大地震を起こすという言い伝えも、日本各地にあるようです。

つまり辰年は、物事が目に見えて大きく動き、変わっていく年。今までの流れに囚われない、良くも悪くも予想外の変化が起こる一年になるとのことです。まさに、2024年という年は、将来振り返った時に、歴史上大きな転換点になった、と言われるような「変化の年」になるのではないかと感じています。

ここからは全くの受け売りです。

その一番の要因は地政学リスクによる転換です。米中対立をはじめウクライナや中東での紛争など、世界のあらゆる地域で騒乱が継続し、それに対応する各国の足並みの乱れが、過去数十年続いてきたグローバル化の潮流に大きな影響を与えることが常態化しています。

特に、今年、70以上の国々で選挙が行われ、世界の民主主義の有り方にスポットライトが当たる年となります。これらの国々に住んでいる人口は合計で約40億人。世界の人口が約80億人ですから、実に半数にあたる地域で選挙が行われる予定で、各国・地域でますます内向き志向、自国主義が強まるのではないのでしょうか。

その結果、全世界が協調すべき課題への取り組みについても、国・地域によって違いが出てくるでしょう。また、国際社会で存在感を増すグローバルサウスなど新興国の立ち位置も様々で、世界の地政学バランスに大きな変化が生まれ、更なる多極化・分断化という色彩が強まる年になるのではないかと思います。

こうした世界の動きは、私たち建設業界においても資

材の極端な不足、高騰など既に大きく影響を及ぼしており、今後この傾向は続くと考えられます。

更には、冒頭の能登半島震災の復興、大阪万博、九州地方での大型半導体工場建設など、ただでさえ少子高齢化が進む建設業界において人材不足、材料不足はますます深刻な状況になっていくでしょう。

この激動の時代を生き抜くためにも、今まで以上に基本を大切に、目標をもって日々業務に取り組んでいきたいと思ひます。お客様の信頼なくして私たちの仕事は成り立ちません。景気が後退し、仕事が世の中から激減したときでも「電気工事は玉井電設へ」と言っただけのように、技術・品質について妥協することなく取り組んでいきたいと思ひます。

変化は見方を変えれば大きなチャンスです。しっかりとチャンスをつかみ取って個人も会社も成長できるようにしたいと思ひます。

最後に、私も今年で36歳になります。いつまでも若くないとしっかりと自覚し、自分にも他人にも正直で誠実に生きていく一年にしたいと思ひます。そのためにも、まずは先ほど申し上げました36歳というのは嘘で、本当は48歳になりますことを訂正と合わせて正直に申し上げさせていただきます。

令和6年/西暦2024年 $2 \times 24 = 48$ 、 $(2+2+4) \times 6 = 48$ 48歳という数字は2024、令和6すべてで割り切れる不思議な数字です。運命的な何かをしっかりと感じ取りながら、40代最後の一年の一年前、その準備期間としてもしっかりと過ごしていきたいと思ひます。

本当に最後となりますが、今年一年も安全を第一に、健康管理もしっかり行い、マラソン、ゴルフなどスポーツを楽しみながら晴れやかな年末を迎えられるように、日々家内安全に全力で勤めてまいりますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

令和6年の新春を迎えて



母袋 創一君

ロータリアンの皆様には、初春のお喜びを申し上げます。本年も何かとお世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。

まずもって、お詫び申し上げます。本日、上田市スポーツ協会長の立場で役員と共に市長年始挨拶と重なり、RC例会への出席が叶いません。ご理解いただきたいと思います。

そこで、ここに年男としての私の思いを寄せさせていただきます。年男として迎えた5回目？の令和6年。否6回目でした。サバをよみたい心境です。「甲辰、三碧木星の年。甲（きのえ）は物事の始まり、物事を押し出すことを表し、物事を打ち破る、変革する、優れる年にな

りそうです。一方、辰は、伸びる、進展、生命力を表し、躍動の年と言われる年回りです。また、九星の三碧木星は、顕現・新規・成長・波・地震・発見・火災・森林などの象意をもち、これらに関する出来事が起きます。一言で表すと、多くのことが成長し、盛んになっていく年のようです。」

12年前の辰年2012年、何が起こったか？

1. 安倍第二次内閣誕生。3年3ヵ月ぶり自公が政権奪取
 2. ロンドンオリンピックで日本人選手は過去最多となるメダルラッシュ達成
 3. 山中伸弥氏ノーベル賞受賞
 4. 自立式電波塔で世界一となった「東京スカイツリー」開業
 5. 原発、一時稼働ゼロ
 6. 景気後退局面に入る
- など、大きな事象が起こりました。

そこで、ものの本による今年の運気の流れにふさわしい行動や心掛け4点を紹介させていただきます。

- 一つに、考えるだけでなく、行動に移す
 - 二つに、カチンときても、ぐっと抑えてみよう
 - 三つに、喜びや感動を、人に伝えてみよう
 - 四つに、「一日一善」を頑張ってみよう
- これらは誰にでも実践できそうです。

私は節目を迎え、次の点を心掛け行動し、どんな一年になるのかワクワク感をもってアクティブに日々を送る所存です。

1. 人との関係を大切にする
 2. 周りの人に感謝し恩返しをする
- です。これらは決して無理なことではなく心掛けと行動で達成できるものです。最後に、皆さんにとり明るく幸せに満ちた一年になりますこと祈念いたし決意とします。

例 会 日 誌	1 月 10 日 (水) 晴 れ	2023 ~ 2024 No.20
---------	------------------	-------------------

- 司 会 後藤正直君
- 斉 唱 「君が代」「我等の生業」
- ゲ ス ト フサイン・ナディール君
(米山学友／2018年10月～
2020年9月奨学生)
- 1 月 慶 祝 【周年祝い】



趙 天澗君(米山奨学生)

田村吉宏君 28年 小田中讓君 28年
後藤正直君 25年 佐藤友則君 11年
高野智宏君 3年

【結婚記念日祝い】

渡辺敏成君・朋美さん 1/8
 蓑輪佳明君・悦子さん 1/11
 上原 達君・晴子さん 1/11
 石井公彦君・裕美子さん 1/20
 白井正博君・正子さん 1/27

【誕生日祝い】

西入悦雄君 1/6 石井公彦君 1/19
 神津 健君 1/21 蓑輪佳明君 1/28
 宮坂正晴君 1/29



- ラッキー賞 宮下博道君(季節のアレンジ花)
- 友 愛 賞 倉島 博君(後藤君より塩ようかんとクルミ)
 工藤 恒君(上原会長より八幡屋儀五郎のセット)
 上原「初詣で善光寺に行きました。お土産です。」
 母袋卓郎君(山本君よりお菓子)

(友愛賞のつづき) 北村 豊君(蓑輪君より朝日酒造の甘酒、カレンダーと柿の種)
 蓑輪「ご存知、久保田の酒造会社です。」
 渡辺敏成君(遠藤君よりお酒)
 遠藤「地元のお酒です。度数が低めですので弱い方にもどうぞ。」



■ 会長挨拶 上原 達 会長

皆さん、新年あけましておめでとうございます。下半期がスタートしました、今年もよろしくお願いたします。

本来であれば辰年の登り龍で景気が良くなることでお話ができればよかったのですが、元日の能登半島地震の発生による

甚大な被害が発生し、まずは被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げたいと思います。

日が経つにつれ被害の大きさ、お亡くなりになった方が増えていること、いまだに行方不明となっている方のことを思うと心が痛みます。

昨日、高岡西RCの小竹会長と連絡が付き状況をお聞きしたら、棚の物が落ちたり、壁のクロスにヒビが入ったりしてはいるが、生活ができない程ひどくはなかったとのことです。高岡市付近では、4000戸ほど断水が続いていたり、海辺に近い地域では液状化現象がひどく建物が傾いたりしてるとのことでした。

3月に予定しています交流会についても、今後の動向等を踏まえてクラブ内で協議して相談させていただきますとのことです。会員の皆さん全員とは状況が確認はでき

ていないとのことでしたが、「ご心配をいただきありがとうございます」とのことでした。

昨年のクリスマス家族会には、79名と大勢の皆さんにご参加いただき盛大に開催ができ、ありがとうございました。親睦委員の皆様ありがとうございました。汐入規予さんのブログにも、お子さんと撮影した写真と感謝のコメントが掲載されておりましたので一度ご覧になってください。

さて、ここで皆さんが心配になられるのが、今回の地震での保険金の支払いはどうなるのかではないでしょうか。生命保険は、死亡時に支払われる保険のため今回の地震や津波、台風や洪水などの自然災害で死亡された時でも保険金は支払われます。ただし、事故や災害が原因で死亡した場合に保障が上乘せされる「災害割増特約」や「傷害特約」などをもとに支払われる保険金については、地震・津波・噴火など大きな自然災害や戦争その他の変乱で、保険会社の保険金支社払いの負担が大きくなる場合、保険金は削減されるか支払われないこともあります。ちなみに、阪神淡路大震災や東日本大震災の時には、保険金は通常通り支払われました。今回の能登半島地震では生命保険協会から早々に被害の状況から、全社保険金の支払いをする旨の通達が出ております。

では、損害保険会社の取扱う傷害保険での支払いはどうかと言いますと、地震・噴火・津波が原因で死亡した時、ケガをした場合は補償されません。ただし、天災補償特約、自然災害補償特約（保険会社により名称は異なる）を付けると補償されます。

火災保険では、住宅物件に建物や家財にそれぞれ地震保険のご契約がないと補償がされません。

商業建物、什器備品等については地震保険のご契約はできません。地震保険は原則全件立ち合いをして保険金のお支払いとなるため、各保険会社ではいち早く災害対策室を立ち上げ保険金のお支払いができるよう、地元の保険代理店と協力して対応をしているとの話を聞いております。通販型の保険会社ではこのような対応は難しいのではないかと思います。

地震保険金のお支払いは、通常の火災保険での支払いと異なり保険金は実際の修理費ではなく、主要構造部である①軸組、②基礎、③屋根、④外壁等の損害の（全損（100%）、大半損（60%）、小半損（30%）、一部損（5%））による支払いとなりますので、知っておいていただきたいと思います。

自動車保険は、地震・噴火これらが原因による津波の事故では対人賠償、対物賠償、人身傷害補償、車両保険は支払いの対象になりません。ただ、車両保険については地震・噴火・津波危険車両全損時一時金特約を付けてあれば一定額の支払いがされます。

詳細については、ご契約先に問合せご確認をいただけ

ればと思います。なお、共済については基準が異なりますので今の話の内容とは異なるかと思ひます。

能登半島地震への募金活動については、来週の東信第二クラブ合同新年会での募金をしたらどうかのお話もいただきましたが、本日2600地区から方針が提示されましたので、改めて理事会で審議いただき当クラブでの対応を決めていきたいと思ひますのでご承知おきいただければと思ひます。

■幹事報告 松山賢太郎 幹事



- ・1月のロータリーレート。
1ドル=141円（←147円）
- ・会員増強セミナーのご案内。
2月3日（土）塩尻市
- ・RLIパートⅢのご案内。
1月28日（日）塩尻市
- ・諏訪大社RCより、オンライン例会のご案内。
1月16日（火）12:30~13:30
- ・上田ローターアクトクラブより12月の活動報告書。
- ・自衛隊上田地域事務所、さくら国際高校より年賀状。
- ・会報恵送：飯田南ロータリークラブより

■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	49	45	21	—	53.33%
前々回	49	45	15	11	91.11%

ニコニコBOX

(敬称略)

上原、遠藤、小田中、北村、工藤、倉島、後藤、塩之入、白井、関、滝澤、竹内、塚田、西入、松山、蓑輪、宮坂、母袋（卓）、柳澤亨、柳澤誠、山本、渡辺

※滝澤修一君／あけましておめでとうございます。大変な年明けでしたが、今年一年、平和であることを願います。

※母袋卓郎君／能登半島地震で被災された方々にお見舞い申し上げます。

※渡辺敏成君／地震驚きました。やはり3.11、ちょっと違うけど9.11と、1が2つの日はヤバイ？

※松山賢太郎君／上原年度も後半。宜しくお祈りします。

※遠藤隆幸君／本年もよろしくお祈りいたします。

※北村 豊君／本年もよろしく！！

※塩之入永子君／皆様、良いお年を迎えられましたか？健康第一で頑張ります。

※西入悦雄君／あけましておめでとう。後期高齢者になりましたので、早退します！

※山本 修君／年末年始、自宅で過ごしておりましたが、やっぱり上田、寒いです！

※工藤 恒君／昨年末はお忙しいところご弔意ありがとうございました。年男の卓話楽しみです。

※蓑輪佳明君／年男、バンザイ！

本日の金額／54,000円 累計／709,000円